

## 第 59 回構造工学シンポジウム

標記シンポジウムを下記の要領で開催致しますので、多数の方のご参加をお願い致します。今回も土木と建築の合同パネルディスカッションを開催致します。なお、4月20日（土）のパネルディスカッション終了後に懇親会を土木・建築と合同で行います。あわせてご参加下さい。

主催 — 日本学術会議 土木工学・建築学委員会, 土木学会, 日本建築学会

1. 開催日 — 2013年4月20日（土）～21日（日）
2. 会場 — 東京工業大学大岡山キャンパス西9号館（〒152-8552 東京都目黒区大岡山 2-12-1）
3. 参加費 — 無料, 参加自由

### 4. 開会式

日時：2013年4月20日（土）15:00～15:10

会場：東京工業大学 大岡山キャンパス西9号館デジタル多目的ホール

挨拶：和田章（日本学術会議土木工学・建築学委員会委員長）

挨拶：吹田啓一郎（日本建築学会構造工学論文集編集小委員会主査・京都大学）

司会：舘石和雄（土木学会構造工学論文集編集小委員会委員長・名古屋大学）

### 5. 特別講演会

日時：2013年4月20日（土）15:10～16:10

会場：東京工業大学 大岡山キャンパス西9号館デジタル多目的ホール

講師：依田照彦（日本学術会議土木工学・建築学委員会幹事・早稲田大学）

題目：構造解析のシミュレーションに期待すること

司会：舘石和雄

### 6. 土木・建築合同パネルディスカッション

「シミュレーション及び実験の大規模化の現状と今後の展開」

日時：2013年4月20日（土）16:15～18:15

会場：東京工業大学大岡山キャンパス西9号館デジタル多目的ホール

主旨説明：中畑和之（土木学会構造工学論文集編集小委員会幹事長・愛媛大学）

パネリスト講演：

・社会インフラの大規模シミュレーション 市村 強（東京大学）

・大規模構造物を対象とした実験的アプローチの展開

高橋良和（日本学術会議若手アカデミー委員会幹事・京都大学）

・異種プログラムを統合した数値解析コラボレーション 多田元英（大阪大学）

・木質構造における実大実験とシミュレーション — 発展の歴史と課題 —

宮澤健二（工学院大学名誉教授）

司会：中畑和之

稲山正弘（日本建築学会構造工学論文集編集小委員会幹事・東京大学）

### 7. 一般講演

2013年4月20日（土）、21日（日）9:00～18:00、詳細は下記10.のHPをご覧ください。

8. 懇親会（交流会）：事前申し込みは必要ございません。詳しくはシンポジウム受付時にお渡しする予定の案内をご覧ください。

日時：2013年4月20日（土）18:30～20:00

場所：東京工業大学大岡山キャンパス 100周年記念館「角笛」

会費：4,000円程度を予定（当日会場でお支払いください。）

9. 問い合わせ先

土木学会研究事業課 増永克也

(TEL 03-3355-3559, FAX 03-5379-0125, masunaga@jsce.or.jp)

日本建築学会事務局研究事業グループ 榎本和正

(TEL 03-3456-2057, FAX : 03-3456-2058, enomoto@aij.or.jp)

10. 土木部門プログラム：下記の構造工学論文集編集小委員会ホームページをご覧ください。

<http://www.jsce.or.jp/committee/struct/journal/index.html>

建築部門プログラム：下記の構造工学論文集編集小委員会ホームページをご覧ください。

<http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/index.htm>

※1 本シンポジウムは土木学会 CPD プログラムに認定されています（JSCE12-1137）。

※2 シンポジウム後、講演会（IABSE 日本支部後援）が開催されますので、ご案内いたします。

日時：2013年4月21日（日）14時50分～15時50分

講演者：Mike Schlaich 教授（ベルリン工科大学）

講演題目：シェルと橋梁に見る軽量構造の歴史と今後の発展（仮題）

場所：東京工業大学大岡山キャンパス西9号館（3F コラボレーションルーム）

参加費：無料